

主な内容

市長の提案説明	2～4ページ
委員会の主な審査内容、討論	4～8ページ
提出議案とその結果	9ページ
市政に対する一般質問	10～13ページ
一般質問の中止	14ページ
委員会活動、意見書	16ページ

あげお 議会 だより



3月定例会

平成23年度一般会計予算、
各特別会計予算など24議案を可決



桜の下で遊ぶ子どもたち（市内保育所）

平成23年3月定例会日程

- 2月24日……開会、議案の上程、提出議案の説明
- 3月1日……提出議案に対する質疑、委員会付託
- 3月3日……総務・建設水道消防常任委員会
- 3月4日……総務常任委員会
- 3月7日……文教経済・福祉常任委員会
- 3月8日……文教経済・福祉常任委員会
- 3月10日……一般質問
- 3月11日……一般質問
- 3月14日……東日本大震災による市内被害状況の報告
- 3月16日……後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙
- 3月23日……委員長報告、討論、採決、議員提出議案の上程・採決、閉会

第154号

平成23年(2011)
5月号

発行/上尾市議会
編集/議会報編集委員会
〒362-8501
埼玉県上尾市本町3-1-1
電話048-775-9467

平成 23 年度予算が決定



3 月定例会最終日採決の様子

市長の提案説明から

○平成 23 年度一般会計予算

平成 23 年度の予算編成に当たっては、新たにスタートする第 5 次上尾市総合計画において本市の 10 年後の将来都市像である「笑顔きらめく、ほっと、なまち あげお」の実現のため、これまで以上に新たな事業を計上するなど、積極的な施策の展開を図ったところである。特に健康や子育て、教育に重点を置いた予算とした。

一方で、市債発行額を前年度の 8 割程度に抑制し、市債残高を減少させるなど、次世代に負担を残さぬよう、財政の健全化にも意を配した。

その結果、一般会計当初予算額は 567 億 9,000 万円と、前年度と比べて 5%、27 億 3,000 万円の増となり、本市における過去最大の予算規模となったところである。

〈総合計画に基づく主な事業〉

▽支え合う安心・安全なまちづくり

『人権の尊重』では、「拉致問題講演会事業」として、拉致問題の一日も早い解決を願い、地域を対象として講演会を新たに開催する

ものである。また、『社会保障の充実』では、「予防接種事業」として、中学 1 年生から高校 1 年生までを対象とした子宮頸がんワクチンのほか、乳幼児を対象としたヒブワクチンや肺炎球菌ワクチンの接種費用の無料化を新たに実施する。そのほか、「地域生活支援事業」として、障害児の日常生活の利便性の向上を図るため、新たに自動車燃料費の助成を行うものである。さらに、「(仮)東保健センター整備事業」として、センター建設に向けた設計、周辺整備等に係る経費を新たに計上し、平成 24 年度中の完成を目指していく。

消防の分野では、「消防車両整備事業」として、西消防署大谷分署の消防ポンプ自動車を更新する費用を計上した。

▽未来につなぐ環境づくり

浸水被害の低減を図るため、平成 18 年度以降休止していた「準用河川上尾中堀川改修事業」を再開し、平成 23 年度は右岸整備に着手するほか、「芝川都市下水路整備・管理事業」として、見沼伏越改修に係る設計を行う。

▽快適な都市空間づくり

上尾平方線の「電線地中化整備事業」では、春日神社までの第 1



3月定例会で提案説明する市長（後ろは中村議長）

3月定例会で審議した議案は、市長提出議案21件、議員提出議案3件の計24件で、すべての議案を原案のとおり可決しました。

工区に引き続き、その先の鴨川までの測量などに係る経費を計上している。また、「上尾中山道東側地区市街地再開発事業」として、平成24年度中の完了を目指し、事業費を増額計上する。

▽美しく心豊かなまちづくり

街区公園整備として、原市地区に沼南公園を新設するほか、「学校施設開放事業」として、平成23年度中に完成を予定している富士見小学校の特別教室の開放に係る経費や、「図書館運営事業」として、瓦葺分館を平日午前にも開館するための経費を新たに計上した。

事業」を実施するほか、市内経済の活性化を図るため「中小企業等支援事業」を新たに実施し、今回の補正予算計上分と合わせて、1億2,000万円規模の予算を計上した。

また、地域産業を活性化するため上尾産農産物の消費拡大をPRする「あげお朝市」を市役所玄関前のピロティでの実施に加え、新たにJR上尾駅自由通路において実施するほか、「地産地消促進事業」として、あげお産業祭において新たに実施する「ご当地グルメ」のイベントに対しても補助を行う。

▽明日を担う人づくり

『児童福祉の充実』では、「こども医療費支給事業」として、昨年の10月診療分から支給対象を中学校修了まで拡大したところであり、平成23年度も引き続き実施するほか、「子ども手当支給事業」として、新たに3歳未満の加算分を計上した。また、待機児童の解消に向けて「民間保育所施設整備事業」として、小泉一丁目地内に新たに建設される保育園の整備に対する補助を行う。このほか、学童保育所については、保護者からの要望に応え、保育時間の延長を実施するとともに、「学童保育所整備事業」として、新たに東小学校の敷地内に学童保育所を整備するための設計を行う。

また、学校教育の充実のため、「小学校教室エアコン整備事業」として、児童が快適な環境で授業に臨むことができるよう、改築を予定している小学校を除くすべての小学校の普通教室にエアコンを整備する経費を新たに計上するほか、併せて、平方幼稚園へのエアコンの整備を行う。さらに、「中学校ALIT配置事業」として、国際化社会に対応できる人材を育成するため、外国語指導助手（ALT）を大幅に増員する経費を計上した。このほか「小学校校舎改

築事業」として、富士見小学校の改築工事費を引き続き計上するほか、中央小学校の校舎改築実施設計に係る経費を新たに計上する。

▽市民との協働と新たな行政運営

「協働のまちづくり推進モデル事業」として、市との協働事業を実施する団体に対して補助を行うための経費を新たに計上するほか、「（仮）瓦葺コミュニティ施設整備事業」として、新たに施設整備工事業費を計上し、平成23年度中の完成を予定している。

○平成23年度特別会計予算

国民健康保険特別会計予算については、増加傾向にある保険給付費について必要な額を措置するとともに、健康増進や疾病予防を考慮して特定健康診査の自己負担分の無料化を実施するための経費を新たに計上する。

工業住宅団地開発事業特別会計予算については、土地貸付収入を中心として編成した。

公共下水道事業特別会計予算については、公債費の負担軽減対策として、過去の高金利の下水道事業債を繰上償還する経費を新たに計上するほか、下水道整備区域を拡大するため管きよ工事費を中心として編成した。

23 年度
一般会計予算

567 億 9,000 万円

会 計 名		予算額 (対前年度比)
一 般 会 計		567 億 9,000 万円 (27 億 3,000 万円)
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	215 億 6,330 万円 (14 億 820 万円)
	工業住宅団地開発事業 特 別 会 計	112 万円 (△ 25 万円)
	公 共 下 水 道 事 業 特 別 会 計	53 億 8,340 万円 (4 億 3,210 万円)
	介 護 保 険 特 別 会 計	100 億 1,000 万円 (7 億 5,250 万円)
	後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	16 億 7,790 万円 (△ 1,380 万円)
企 業 会 計	水 道 事 業 会 計	56 億 6,800 万円 (△ 3,000 万円)

介護保険特別会計予算および後期高齢者医療特別会計予算については、新たに開始する保険料のコンビニエンスストア収納に係る経費を計上した。

水道事業会計予算については、給水戸数 8 万 9,000 戸を見込み、編成した。

○条例その他

上尾市職員定数条例の制定については、職員定数と実際の職員数との乖離を解消するとともに、職

員定数に関する法律の規定を明記するなどの規定の整備を行いたいので提案する。

議会の議員その他非常勤の職員の一部を改正する条例の制定については、障害者自立支援法および地方公務員災害補償法等の一部改正に伴い、所要の改正を行う必要があるので提案する。

上尾市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補

償に関する条例の一部を改正する条例の制定については、公務災害補償の基準となる政令の一部改正に伴い、学校薬剤師に対する休業補償などの額の算定の基礎となる補償基礎額を改定したいので提案する。

上尾市こども医療費支給条例及び上尾市ひとり親家庭等医療費支給条例の一部を改正する条例の制定については、埼玉県社会保険診療報酬支払基金が社会保険診療報酬支払基金埼玉支部へと名称変更されたことに伴い、所要の改正を行う必要があるので提案する。

上尾市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定については、被保険者が出産した場合に支給する出産育児一時金の額について、平成 23 年度以降も引き続き現行の額と同額を支給することができるとしたので提案する。

工事委託契約の変更契約の締結については、JR 上尾駅東西自由通路拡幅工事における事業費の変更に伴い、契約金額を変更する契約を締結したので提案する。

公の施設の指定管理者の指定については、上尾市障害福祉サービス事業所かしの木園の管理に関し、指定管理者を指定したいので提案

する。

委員会審査から

総務、文教経済、建設水道消防、福祉の各常任委員会は、付託された議案などを審査しました。

以下、審査の過程で取り上げられた質疑の中から主なものについてお知らせします。

文教経済常任委員会

当初予算
(仮) 瓦葺コミュニティ施設を整備

〈メモ〉 上尾伊奈斎場つつじ苑

の隣接地に周辺環境整備事業の一環として、コミュニティ棟および広場の整備を行う費用を計上。

委員 地域からの要望に対してどのように対応したか伺いたい。

答 地域からは、子どもの遊具、健康歩道、背伸ばしベンチなどの設置やトイレを洋式にしてほしいなどの要望があり、おおむね反映した施設となっている。

委員 工事のスケジュールについて伺いたい。

答 工事は 6 月ごろから開始し、平成 24 年 2 月ごろの完成を目指している。



(仮) 瓦葺コミュニティ施設のイメージ

補正予算
図書館瓦葺分館の開館時間を拡大

〈メモ〉上尾市図書館瓦葺分館の開館時間を拡大するための費用を計上。

委員 瓦葺分館の開館時間が拡大されるとのことだが、具体的な開館時間を伺いたい。

答 現在、瓦葺分館の開館時間は、火・金曜日は午後1時30分から5時まで、土・日曜日、祝日は午前10時から午後5時までとなっているが、平成23年度からは時間を拡大し、火・日曜日のいずれも開館時間を午前10時から午後5時までとする。

委員 備品などを新しくすると

のことが、具体的にどのようなものか伺いたい。

答 瓦葺分館は開館後24年近く経過しているため、書架などの備品が古くなっている。より利用しやすい本の配架をするために書架などを交換する予定である。



開館時間が拡大される瓦葺分館

当初予算
小学校の普通教室にエアコンを設置

〈メモ〉市内の小学校の普通教室371教室にエアコンを設置するための借上料を計上。

委員 設置するエアコンの種類について伺いたい。

答 今回導入するのは氷蓄熱式という種類である。夜間電力を利用し室外機で氷を

つくり、その氷を利用して昼間に冷房するもので、ランニングコストや環境などに配慮している。

委員 今後、中学校にもエアコンを設置する予定があるのか伺いたい。

答 中学校については平成24年度以降に予定しているが、できるだけ速やかに設置できるよう努力していきたい。

総務常任委員会

当初予算
東小学校の敷地内に児童保育所を新設

〈メモ〉東小学校児童保育所の入所予定者が大幅に増えたため、東小学校の敷地内に児童保育所を新たに建設する。

委員 東小児童保育所の入所予定者が87人となったため新築するということであるが、建物が出来上がるまでの対応はどのようにするのか伺いたい。

答 新しい児童保育所が完成するまでは、児童の安全を確保するため、指導員を増員して対応したい。

遊び場については、近隣の児童館や学校の校庭を活用するなど工夫して対応していきたい。



東小学校児童保育所の様子

当初予算
市と協働する市民活動団体に補助金交付

〈メモ〉市民活動団体と行政との協働を推進するため、協働によるまちづくりのモデル事業に取り組み団体に対して補助する。

委員 1団体50万円までの事業費補助を3団体に行うとのことであるが、選定方法と今後の予定を伺いたい。

答 4月に提案事業の募集をかけ、5月中旬に1次選考会議において書類審査を行う。6月に公開プレゼンテーションを行い、2次選考委員会において3団体を決定する。7月に所管課と協働事業の詳細を協議した後、協定書の締結

を行い、2 月末まで事業を行っていただく。3 月に公開で事業報告会を開く予定である。

建設水道消防常任委員会

当初予算 (仮) 戸崎東部公園の基本計画を変更

〈メモ〉(仮) 戸崎東部公園の基本計画を変更するための業務委託料を計上。

委員(仮) 戸崎東部公園の詳細な説明を伺いたい。

答(仮) 戸崎東部公園整備事業は、平成 16 年度に基本計画を作成しているが、戸崎東部地区農地整備組合や戸崎地区の方と協議しながら見直しを行っていききたい。

委員 見直しの内容と計画について伺いたい。

答 現在の基本計画には、いろいろな施設を造ることになっているが、地元と調整しながらグラウンドとしても使えるようにしたい。平成 23・24 年で見直し作業を行い、その後都市計画決定に向けて進めていきたい。

当初予算 原市北一丁目地内に沼南公園を整備

〈メモ〉 原市北部第二土地区画

整理事業で生み出された 3 カ所の公園のうち、沼南公園を整備する経費を計上。

委員 沼南公園を整備することであるが、どこに、どのような公園とするのか伺いたい。

答 沼南公園は、原市北部第二土地区画整理組合の事務所があった場所である。整備内容については、区長や住民の方々と話し合いをしながら整備計画を作っていくと考えている。

委員 残り 2 カ所の公園整備はどのようなのか伺いたい。

答 区画整理地内の公園予定地は原市北部だけではないので、ほかの予定地との優先順位を考慮しながら整備を行っていききたい。



沼南公園の整備予定地

福祉常任委員会

当初予算 障害者移動サービスにガソリン券を新設

〈メモ〉 身体障害者手帳 1・2 級、下肢・体幹機能障害 3 級、療育手帳 A・A を持つ障害児の保護者に対し、月 1,000 円の燃料費を助成する費用を計上。

委員 現在ある福祉タクシー利用補助と新設のガソリン券との選択制になるとのことだが、ガソリン券の対象者は何人になるのか伺いたい。

答 ガソリン券の支給は 18 歳未満の障害児の保護者約 220 人を対象としている。

委員 18 歳未満に限定する理由を伺いたい。

答 公共的な交通手段が利用しづらい障害児を今回対象としている。年齢拡大については、今後の利用状況を見ながら検討していきたい。

補正予算 保育所の修繕を実施

〈メモ〉 国の交付金を活用して、保育所の施設整備を実施する費用を計上。

委員 保育所 1 カ所当たりの予算について伺いたい。

答 改修工事費として当初予算と併せて、保育所 1 カ所につき 100 万円で合計 1,600 万円を見込んでいます。

委員 具体的な修繕箇所について伺いたい。

答 雨漏り修繕が 4 カ所、トイレ改修が 2 カ所、そのほかサッシ、フェンス、床改修などを全保育所で予定している。



玄関を修繕する予定の大谷保育所

当初予算 特定健康診査の受診率向上を

〈メモ〉 国民健康保険では生活習慣病を予防し、医療費適正化を目的に 40 歳以上の被保険者を対象

として特定健康診査・特定保健指導を実施している。

委員 平成23年度の特定健康診査の受診者は何人ぐらい見込んでいますのか伺いたい。

答 来年度の受診者の見込みは2万8,000人で全体の62%を目標に設定している。

委員 平成22年度実績が35・2%であるが、平成23年度の目標である62%を達成できるのか伺いたい。

答 特定健診の受診率を平成24年度までに65%にするという国の基準がある。それに基づいて設定しているので予算上では62%としている。目標に近づけるために検査項目を増やしたり一部負担金を減額したり、パンフレットの変更などに取り組んでいる。

賛成討論

要加

平成23年度上尾市一般会計予算について、学童保育所整備事業は、東小学校の敷地内に新たに学童保育所を建設する予算が計上されている。共働き家庭などの児童の放課後健全育成のため学童保育所に入所を希望する方々に等しくサービスを提供できるよう対策を進めており、その成果として、現在学童保育所の待機児童がないこと

を評価する。

市民活動支援センターで実施する協働のまちづくり推進モデル事業は、第5次上尾市総合計画の基本方針である市民との協働を推進していく事業として位置付けられており、今後の市民との協働のあり方が示されることを期待する。

重度心身障害者に対する自動車燃料費の助成として、地域生活支援事業が新たに計上されている。これは重度の心身障害者が自立した日常生活を営むことができるよう使用した自動車の燃料費に対して助成を行うもので、障害者福祉の増進に対する生活支援策を積極的に進める市政に賛成する。

こども医療費の拡充は、市長のマニフェストの中でも大きな柱の一つでもあり、昨年10月から実施されている。この事業は多くの子育て世代から高い評価を受けており、この事業により明日を担う子どもたちが安心して生活できるようになり、本市の少子化対策の一助となるものである。

予防接種事業が新たに計上されているが、市民の方々が健康的な生活を送れるために中学1年生から高校1年生を対象とした子宮頸がん予防ワクチンのほか、乳幼児

政務調査費について 議員研修会を開催

平成23年1月31日に、「政務調査費について」と題して、全国市議会議長会の廣瀬和彦氏をお招きしてご講演をいただきました。

政務調査費とは議員の調査研究に資するための必要な経費の一部として交付されるものであり、上尾市議会では一人当たり月額2万5,000円を会派に対して支給しています。



議員研修会の様子

を対象としたヒブワクチンや肺炎球菌ワクチンの接種費用の無料化を実施するものである。こども医療費の支給と併せて子育て世代にとっては大きな支援策になると評価する。

(仮) 東保健センター整備事業は、施設的设计委託料などが計上されているが、この事業も市長マニフェストの大きな柱の一つであり、市民の健康づくりの拠点となる施設で体制の更なる強化が図られることが期待される。

地産地消促進事業では、あげお産業祭において実施するご当地グルメのイベントへの補助が行われる。

地域の活性化や郷土意識の醸成につながる新たな取り組みとして期待する。

(仮) 戸崎東部公園整備事業は、基本計画の見直し予算が計上されているが、公園整備が計画されてからすでに10年以上が経過しており、地元の方々も今後の動向に注目しているため、整備に向けた早急な取り組みをお願いする。

小学校エアコン整備事業としてすべての小学校の普通教室にエアコンを設置するための予算が計上されているが、リースによりコストを抑えながら設置することとしたもので、創意工夫により実現で

東日本大震災について

3月11日に発生した東日本大震災により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された方々に対し、心よりお見舞い申し上げます。また、一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

上尾市議会では、3月定例会の議会日程を一部変更し、執行部から市内の被害状況と今後の対策について詳細な報告を受けました。また、最終日には中村議長が市議会を代表して、亡くなられた方々とそのご遺族に哀悼の意を表するとともに、出席者全員で黙とうをささげました。

また、市議会議員全員で東日本大震災の義援金として50万円を日本赤十字社埼玉県支部に寄託しました。

きた施策として評価する。

小・中学校校舎の耐震補強工事や富士見小学校、中央小学校の改築事業については、児童・生徒の安全対策として非常に重要なものであるとともに、地域の防災活動拠点として位置付けられていることから、早急にすべての小・中学校を整備することを要望する。

上尾中山道東側地区市街地再開発事業、電線地中化整備事業などJR上尾駅周辺のまちづくりに対する予算を評価する。

平成23年度上尾市国民健康保険特別会計予算について、健康増進、疾病予防を考慮した特定健康診査の自己負担額の無料化は医療費削減の観点から評価する。国民健康保険事業は国民皆保険制度を支えるものとして、市民にとって、なくてはならない事業であり、その継続に尽力することを期待する。

反対討論

要旨

平成23年度上尾市一般会計予算について、同和に係る事業は同和対策事業特別措置法が失効してから9年が経過しているにもかかわらず、同和を人権の名に変えて施策を温存している。速やかな事業の縮小、廃止を求める。

レンタサイクル事業の廃止について、上尾のレンタサイクルは他市にはないすぐれたシステムである

り、「サイクルタウンあげお」を目指している市は事業を継続するべきである。

国民保護計画推進事業について、この計画は架空の武力攻撃を想定して、対テロや対ゲリラ、核攻撃に対処する訓練をすることであり、国民を統制し、管理する計画であり反対する。

住民基本台帳システム改修委託料は、在留カードによって外国人を管理する費用であり反対する。

臨時学校事務職員配置事業は市採用の正規学校事務職員に代わりパート職員を配置するもので、現場の混乱を招くことになり、定員適正化計画ありきの姿勢に賛成できない。

学力向上のために市独自の学力テストを行うのであれば、図書館支援員や学級支援員を増やすなどほかの事業を充実させる方がより学力向上につながると考えられる。よって市の学力テストと3つの達成目標推進事業に反対する。

平成23年度上尾市国民健康保険特別会計予算について、昨年の条例改正以降、約8,000筆の国保税引き下げを求める署名が市に届いており、一筆一筆の重さを受け止め市民の声に向き合い真剣に

応えることが求められている。よって一世帯当たり年額5,000円の値上げにより7割の世帯が負担増となることを前提として組まれた予算は認めることができない。

上尾市職員定数条例の制定について、1点目として平成18年度から平成22年度までの間に104人の職員が削減されている。この条例案は減った職員数で固定化するものである。2点目、地方分権の名のもとに県の仕事市町村に下りてきている。そのような中で仕事は増えているが、職員は減っている状況である。3点目、正規職員が減っている代わりに非常勤の職員が増えているのが実態である。このことは官製ワーキングプアを引き起こすものになっている。4点目、仕事のノウハウ、経験の蓄積、専門的な知識をしっかりと継承していくためにも職員体制を確保することが必要である。5点目、今回の震災のような場合においても市役所が復興、対応の拠点となることは明らかである。日頃から市民の状況を把握しながら仕事をする必要があり、それにあつた職員体制をもう一度検討すべきである。以上のことから、この条例案に反対する。

平成 23 年 3 月定例会提出議案とその結果

◎市長提出議案 (21 件)

○=賛成 ×=反対 △=賛成・反対

議案番号	件名	議決結果	新政	友愛	公明	共産	無所属
議案第 1 号	平成 22 年度上尾市一般会計補正予算 (第 4 号)	原案可決	○	○	○	×	△
議案第 2 号	平成 22 年度上尾市国民健康保険特別会計補正予算 (第 4 号)	原案可決	○	○	○	○	○
議案第 3 号	平成 22 年度上尾市公共下水道事業特別会計補正予算 (第 3 号)	原案可決	○	○	○	○	○
議案第 4 号	平成 22 年度上尾市老人保健特別会計補正予算 (第 1 号)	原案可決	○	○	○	○	○
議案第 5 号	平成 22 年度上尾市介護保険特別会計補正予算 (第 3 号)	原案可決	○	○	○	○	○
議案第 6 号	平成 22 年度上尾市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 2 号)	原案可決	○	○	○	○	○
議案第 7 号	平成 23 年度上尾市一般会計予算	原案可決	○	○	○	×	△
議案第 8 号	平成 23 年度上尾市国民健康保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	×	△
議案第 9 号	平成 23 年度上尾市工業住宅団地開発事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○
議案第 10 号	平成 23 年度上尾市公共下水道事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○
議案第 11 号	平成 23 年度上尾市介護保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○
議案第 12 号	平成 23 年度上尾市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○
議案第 13 号	平成 23 年度上尾市水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○
議案第 14 号	上尾市職員定数条例の制定について	原案可決	○	○	○	×	△
議案第 15 号	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○
議案第 16 号	上尾市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○
議案第 17 号	上尾市子ども医療費支給条例及び上尾市ひとり親家庭等医療費支給条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○
議案第 18 号	上尾市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○
議案第 19 号	工事委託契約の変更契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○
議案第 20 号	公の施設の指定管理者の指定について	原案可決	○	○	○	○	○
議案第 21 号	市道路線の認定について	原案可決	○	○	○	○	○

◎議員提出議案 (3 件)

○=賛成 ×=反対

議案番号	件名	議決結果	新政	友愛	公明	共産	無所属
議第 1 号議案	「子ども・子育て新システム」に関する意見書	原案可決	○	×	○	○	○
議第 2 号議案	環太平洋戦略的経済連携協定 (TPP) 参加に反対する意見書	原案可決	○	×	○	○	○
議第 3 号議案	容器包装リサイクル法を見直し、発生抑制と再使用を促進するための仕組みの検討を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○

◎請願 (4 件)

○=賛成 ×=反対

請願番号	件名	議決結果	新政	友愛	公明	共産	無所属
請願第 29 号	「TPP 参加反対の意見書」提出を求める請願	採択	○	×	○	○	○
請願第 30 号	TPP 交渉への参加断固阻止に関する請願	採択	○	×	○	○	○
請願第 31 号	環太平洋戦略的経済連携協定 (TPP) への加入に反対する請願	採択	○	×	○	○	○
請願第 32 号	容器包装リサイクル法を見直し、発生抑制と再使用を促進するための仕組みの検討を求める意見書の提出を求める請願	採択	○	○	○	○	○

※新政=新政クラブ (12 人)、友愛=友愛クラブ (5 人)、公明=公明党上尾市議団 (5 人)、共産=日本共産党上尾市議会議員団 (4 人)、無所属=無所属の会・市民の力 (3 人)

ここが問題
そこが聞きたい
Q&A

3月定例会の一般質問は3月10・11日に行われ、10人の議員が登壇して市政全般19項目にわたり市当局の見解を求めました。一般質問の主な内容は次のとおりです（各議員の一般質問の中から1項目のみを掲載しました）。

◆ 環境・産業



友愛クラブ
武藤 修

「ぐるっとくん」の
増便要求に対する見解は

問 少子高齢化により、交通弱者と呼ばれる人々が増えている。「ぐるっとくん」の増便に対する要求は、区長、高等学校、学校PTAの方々など、さまざまな方面からあるが、このことについて見解を伺いたい。

答 現在、「ぐるっとくん」は、車両9台で6コースを1日合計69便運行している。これは車両を最大限活用し運行できる便数であるため、増便を行うには、新たな負担が生じることとなる。市では安全な運行を確保するため、老朽化して

いる車両の入れ替えを最優先に考えている。なお「ぐるっとくん」は、高齢者、親子連れなど、交通弱者の足として市内の公共施設、駅を中心に循環しているため、通勤や通学者の足としての役割を兼ねることは大変難しく、多くの要望に沿った運行ダイヤの見直しについては、次回のダイヤ改正に向けて調整を考えている。

また単に「ぐるっとくん」という交通機関を見直すだけでなく、市内すべての交通問題・交通体系について、将来を見据えた検討が必要であると考えている。



新政クラブ
田中 元三郎

上尾駅自由通路などを
活用し、まちの活性化を

問 JR上尾駅は、4万人以上の

乗客人数があり、延べ8万人以上の人々に利用されている駅舎である。改修により、コンコースとして利用できる広い通路や西口地上部分に広いスペースができたが、地域のイベントや祭り、展示会、野菜の直売などに活用して、まちの活性化に利用すべきであると考えているが、市の見解について伺いたい。

答 新たな装いとなった上尾駅を活用して、多くの世代が集うイベントなどを行うことは、まちの活性化において、大変重要であると認識している。市としては新たに生み出された空間を、にぎわいの場所として有効活用する方策を、現在、全庁的に検討しているところである。具体的には、にぎわい創出事業として、3月18・19日に、上尾駅自由通路とペDESTリアンデッキを活用した「キラリ！駅deほっと市」(*)を開催し、市内商業の振興と地産地消の促進を図り、中心市街地のにぎわいづくりの一環として実施する予定である。

今後、この新しい空間をにぎわいの場として活用し、街の活性化につながるよう積極的に施策を展開し「笑顔きらめく、ほっと」なまち「あげお」を、実現したいと

考えている。

※「キラリ！駅deほっと市」は3月11日に発生した震災の影響で中止となりました。

◆ その他の質問

・少子高齢化社会への対応について



拡幅された上尾駅東口ペDESTリアンデッキ

◆ 福祉



公明党上尾市議団
道下 文男

保育所の散歩コースに
おける安全対策は

問 保育所の散歩コースには、車の通行量が多かったり、道路の端に土や枯れ葉が多く積もっていたりして、子どもが歩くには大変危



保育所児童の散歩の様子

険な場所がある。市内保育所が利用する散歩コースでの安全対策について伺いたい。

答 市内保育所では、児童の健康な身体づくりと心豊かな児童を育てることを目的に、散歩を行って。事故の未然防止に向けた取り組みには、①お散歩マップの作成②事務室への行き先の表示③散歩前後および目的地での児童の人数確認④カラー帽子の着用⑤複数の職員が同行する、などのルールを決めて安全対策を行っている。また急な道路工事や、普段と異なることが起こっている場合には、保育所内で情報を共有し、児童の安全確保に努めながら散歩を行っている。なお近隣の公園を利用中、

遊具などの不具合や危険箇所を発見した場合は、すぐに遊具の使用を中止し、公園を管理している機関へ修繕などの依頼を行っている。

〜その他の質問〜

- ・交通安全対策について
- ・障がい福祉施策について
- ・幸齢社会に向けて



日本共産党
上尾市議会議員団
秋山 もえ

国民健康保険税の引き下げを

問 少ない年金で暮らしているお年寄りの人たちにとって、国民健康保険税の負担は大変重い。子どもからお年寄りまですべてに優しい市政を目指している上尾市において、国民健康保険税を引き下げべきと考えるが、見解を伺いたい。

答 医療費の増加と国保税収入の減少傾向は、今後も続くものと予想され、国保の財政運営が厳しい状況であることから、市では、4月から国保税の改定を行うことになった。

しかし、景気の低迷や雇用悪化に伴い、家計の厳しい中、国保税を負担していただいている世帯も多いと認識しており、昨年末から2月にかけて提出していただいた

約7,000人の署名による要望書はその表れであると考えている。現在の状況で国保税の引き下げは大変困難であるが、被保険者の皆様に理解と協力を得ながら、引き続き国庫負担の増額を要望するなど国保財政の健全化に努めていきたいと考えている。



友愛クラブ
池野 耕司

「糖尿病撲滅デー」の制定を

問 日本における糖尿病患者は、2007年現在、2,210万人で、日本人の6人に一人が糖尿病もしくはその予備軍である。毎年11月14日は「世界糖尿病デー」であるが、市においても国民病と呼ばれる糖尿病の怖さと予防医学の必要性を理解し、周知させるため、同日を「上尾市糖尿病撲滅デー」として制定し、健康推進のための大切な日としてどうかと考えるが、見解を伺いたい。

答 糖尿病の予防は世界的な健康課題とされており、2型糖尿病をはじめとする生活習慣病は、悪化する心疾患や脳血管疾患、腎不全などへ進行することが明らかに

されており、疾患の予防と悪化防止が非常に重要であると認識している。市では、これまで生活習慣病予防を目的とし、栄養健康相談、健康セミナー、運動教室などを実施してきており、特定健診・特定保健指導の積極的支援も行っているところである。「糖尿病撲滅デー」のように、市をあげて予防に取り組みを設定することは、大変効果的な啓発手段であると考えており、関係機関と調整し、今後検討していきたい。

〜その他の質問〜

- ・無縁社会と孤独死防止策について



公明党上尾市議団
長沢 純

補装具の認定期間を短縮し負担の軽減を

問 補装具とは、障害者の身体機能を補完、代替えして長期間にわたり使用する用具のことであるが、作製するには、市に相談し、医師の意見書、補装具の見積もりなどを提出して取得するまで1カ月以上もかかるケースが多くある。成長期の子どものためには1カ月で合わなくなることもあるため、スピーディーに認定し負担を少なく



足用の補装具

するための対策について伺いたい。
答 補装具についての相談や処方、適合の判定は、埼玉県総合リハビリテーションセンター内の身体障害者更生相談所で行っており、手続き終了までに、約1カ月〜1カ月半の期間を要している。この期間を短縮するために、身体障害者手帳を持っていない人は早急に取り得していただき、補装具を検討している人には補装具費支給意見書を郵送するなどの対応を行っている。また判定期間中に補装具が破損した場合には、状況を確認し、相談を受けるなど使用できない状態が生じないように対応している。また、18歳を境に補装具の手続き方法、耐用年数、判定の時期が

問 平成23年度から計画開始する第5次上尾市総合計画前期基本計画では、総合的なマネジメントシステムを構築し、改修や建て替え、耐震化などの対応を計画的・効率的に行うこととしている。併せて同時期に開始する第7次行政改革

異なることから、対象となる方や保護者に分かりやすく説明して対応している。
 ・その他の質問
 ・口座振替割引制度

◆ 行財政一般

問 ストックマネジメントや公共施設白書の実現を

答 上尾市では、高度経済成長期から昭和50年代にかけて、教育、スポーツ、福祉などの施設整備を進めてきた。当時の施設は相当の年月が経過しており、今後大規模な改修や建て替えで、同時期に多額の費用が必要となる。そこで、多くの自治体で行っているストックマネジメントや公共施設白書といった取り組みの実現について伺いたい。



友愛クラブ
 深山 孝

ストックマネジメントや公共施設白書の実現を

問 現在の水道料金の体系は、昭和50年代に作られたが、当時の一世帯の構成は平均3・42人であった。その後、時代の経過とともに世帯の構成は大きく変わり、平成21年度の一世帯の構成は平均2・66人に減ったため、水道使用水量

においても、推進の主要事項の一つの柱として、行政の効率化・最適化を位置付け、その中の実施計画では、普通財産や行政財産の配置やあり方を整理し、維持管理コストの把握、計画的な修繕、転用、貸し付けなどの複合的、積極的な活用を検討し、平成25年度までに計画策定することとしている。現在、建物、道路、橋りょう、上下水道などの基礎データを整備し、現状把握を行っており、平成23年度からの計画実施に向けて取り組みを進めている。
 ・その他の質問
 ・犬の糞尿被害について

◆ 都市整備

水道料金における基本水量の見直しを

日本共産党 上尾市議会議員団 遠藤 朝子



日本共産党
 上尾市議会議員団
 遠藤 朝子

問 さいたまコープ二ツ宮店の概要と周辺の歩道整備は

答 少子高齢化や核家族化により世帯の人数が減少するとともに、節水意識の高揚などにより一世帯当たりの使用水量は減少している。基本水量の見直しについては、認識しているとあるが、水道料金全体の見直しも図らなければならぬと考えている。その実施時期については、市の給水量の約75%近くを占めている県水の値上げが考えられることから、短期間で何度も改定を行わず、同時期に、基本水量の見直しも含め、全体的な水道料金体系を検討したいと考えている。

新政クラブ 岡田 武雄



新政クラブ
 岡田 武雄

さいたまコープ二ツ宮店の概要と周辺の歩道整備は

問 さいたまコープ二ツ宮店が新しく開店するが、店舗概要と開店時期、また県道を挟んだ北側の歩

においても減少している。現在、1カ月当たりの水道使用水量が10㎡以下（基本水量）の世帯比率は、市全体の27〜28%となっている。基本水量の見直しを早急に行い、圧迫されている市民の暮らしの負担軽減を図るべきと考えるが、見解を伺いたい。



県道上尾・蓮田線（二ツ宮郵便局東側）

道整備について伺いたい。
答 さいたまコープ二ツ宮店の店舗概要は、開発許可申請によると、敷地面積が約1万1,117㎡、店舗は鉄骨づくり平家建てで建築面積約3,386㎡となっており、ほかに来客用駐車場144台、駐輪場136台の設置を予定している。また開店時期は、県に提出された届け出によると、4月の予定だとのことである。県道上尾・蓮田線は、JR上尾駅から伊奈方面に拡幅工事が進められてきたが、二ツ宮郵便局の東側で整備が中断し、その先が未整備となっている。しかし店舗が開店することとで、周辺の環境が変わることから、安全性の確保が懸念されており、イコス上尾や総合福祉センター

問 平成23年4月1日より小学校5・6年生において外国語活動が必修化される。小学生に英語を教える教員の資格の有無と指導体制について伺いたい。
答 小学校の外国語活動は、児童の実態を把握している学級担任が指導計画を作成し、授業を実施する。小学校の学習は、中学校とは異なり、外国語を通じて言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図

小学校で必修化される 外国語活動の指導体制は



無所属の会・
市民の力
佐野 昭夫

◆教育

などの公共施設を利用する方々からも、歩道整備に対する要望が多く寄せられているところである。二ツ宮郵便局以东の整備については、歩道を含め、早期に事業化に向けた取り組みをするよう県に対して要望していく予定である。
 ↳その他の質問↳
 ・文化財について
 ・野球・ソフトボールについて
 （カウンントコール）

採択された請願

市議会に提出された請願は、委員会審査を経て3月23日の本会議で採決し、4件を採択しました。

「TPP 参加反対の意見書」提出を求める請願

代表者 新日本婦人の会上尾支部
 支部長 和田真理子 氏

TPP 交渉への参加断固阻止に関する請願

代表者 あだち野農業協同組合
 代表理事組合長 山根信夫 氏

環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）への加入に反対する請願

代表者 埼玉県農民運動連合会
 会長 立石昌義 氏

容器包装リサイクル法を見直し、発生抑制と再使用を促進するための仕組みの検討を求める意見書の提出を求める請願

代表者 生活クラブ生活協同組合
 上尾支部代表 高橋朋子 氏 他 314 人



担任とALTによる外国語学習

予定されていた 一般質問

3月11日に発生した東日本大震災の影響で、14日、16日に予定していた一般質問は中止となりました。ここでは、一般質問を予定していた議員と質問項目を掲載します。※掲載は通告順です。

3月14日予定分



- 心の健康と生きる力の増進
- わかりやすい情報の提供

公明党上尾市議団

伊藤 美佐子



- 公共施設について
- 拉致問題について
- 安心・安全な街づくりについて
- 水道事業について

公明党上尾市議団

橋北 富雄



- 平成 23 年度予算編成について
- 商業環境について

新政クラブ

嶋田 一孝



- 命と健康を守る取り組みについて
- 活気ある街を目指して
- 障がい者、高齢者にやさしい支援体制づくりについて

公明党上尾市議団

鴨田 幸子



- H23 年度上尾市の行財政運営について
- 実効ある教育の実施を

友愛クラブ

武藤 政春

3月16日予定分



- 発達障害支援について
- 元気ができるまちづくり市民活動支援について

無所属の会・市民の力

井上 茂



- 子育て支援策の充実について

日本共産党上尾市議会議員団

西村 テル子



- 公契約について
- 介護環境について
- 母子愛育班について
- (仮)東保健センターについて

友愛クラブ

町田 皇介



- 市の福祉政策について
- 市の教育について
- 合併浄化槽について

無所属の会・市民の力

秋山 かほる



- 上尾市がめざすまちづくりについて

日本共産党上尾市議会議員団

糟谷 珠紀

「あげお議会だより」の 誌面を変更しました！

議会改革の一環として、市民の皆さんにより分かりやすい誌面となるよう、今号から、一般質問コーナーに質問議員の会派・氏名・写真を掲載しました。また、上尾市議会で検討を進めている議会改革についても、進ちょく状況をお知らせしていく予定です。これからも議会報編集委員会では、より充実した「あげお議会だより」となるよう検討を重ねてまいります。

議会報編集委員会委員長

新井金作議員が辞職

3月定例会開会日の2月24日に、新井金作議員（新政クラブ）から辞職願が提出され、市議会は同日付でこれを許可しました。

秋山もえ議員が辞職

3月定例会閉会日の3月23日に、秋山もえ議員（日本共産党上尾市議会議員団）から辞職願が提出され、市議会は同日付でこれを許可しました。

※これにより、市議会議員の現員数は28人となりました。

上尾市議会では 議会改革を 進めています！

地域主権改革が叫ばれ、地方自治体にとって財源や権限が増す中、地方議会の責任も重くなっています。議会運営委員会では、議会の機能を充実・発展させていく必要があるという共通認識のもとに、議会活性化について協議を重ねています。

現段階では、「常任委員会を定例開催する」「常任委員会行政視察報告を本会議の委員長報告で行う」「請願審査を委員会日程の最初に行う」ことについて決定し、議会活性化に向けて一歩ずつ動き出しています。今後も協議を重ね、より開かれた上尾市議会を目指し、議会改革を進めていきます。

議会運営委員会委員長

東日本大震災における市内の 被害状況

東日本大震災発生後、市議会では急きょ本会議の日程を変更し、市の災害対応について報告を受けました。

それによると、市では震災発生後間もなく災害対策本部を設置し被害状況を調査したところ、1人のけが人が出た以外は人的被害や火災の発生はなく、市内の公共施設については致命的な被害はないものの、ガラスの破損や床に穴が開くなどの被害を受けたことが分かりました。また、帰宅困難者に対応するため、市内8カ所に避難所を開設し、毛布、水、食料を配備したところ、5カ所に118人が避難しました。



市民体育館の被災状況

市内8カ所に避難所を開設し、毛布、水、食料を配備したところ、5カ所に118人が避難しました。

市議会ホームページが新しくなりました

3月22日から、市議会のホームページがリニューアルされました。

議会の日程や定例会・臨時会の内容を分かりやすい場所に配置し、項目の分類を見直すとともに、新たにキッズサイトを設けました。

今後も市議会の様子を詳しく紹介できるようホームページの充実を図っていきます。

上尾市議会のホームページ：

<http://www.city.ageo.lg.jp/site/shigikai/>

議会日程
次回定例会の日程も、予定の段階から紹介しています。

本会議
議案の概要や、議決結果、一般質問の内容などを掲載しています。

キッズサイト
小学生向けに議会のしくみを紹介しています。

上尾市議会 ホーム

最新更新情報
* 2011年3月22日更新
* 2011年3月22日更新

議会日程
本会議の日程がご覧いただけます。

議員の紹介
本会議の議員が紹介されています。

議会中継
本会議の様子をご覧いただけます。

会議録検索
本会議の会議録がご覧いただけます。

議会だより
本会議の会議録がご覧いただけます。

委員会活動
本会議の会議録がご覧いただけます。

お知らせ
3月定例会は3月22日開会しました。

上尾市議会 会議録の検索と閲覧

かんたん検索
詳しく検索
会議録を見る
議案番号を見る
使い方を見る

上尾市議会 ホーム

上尾市議会
〒349-0201 埼玉県上尾市本町3-1-1 | TEL:048-775-9452(代表) 048-775-9461(議事録課)

委員会活動 H23.1.13→H23.4.15

6月定例会日程(案)

- 6月8日 開会、質疑、委員会付託
- 10日 委員会(総務、建設水道消防)
- 13日 委員会(文教経済、福祉)
- 15日, 16日, 17日, 20日, 21日
一般質問
- 24日 閉会



建設水道消防常任委員会の上尾
中山道東側地区市街地再開発事
業の現地調査の様子

請願、陳情、要望の
提出期限は、6月2日
(木)までとなります。

詳しくは、議会事務局
(☎775-9467)へお問
い合わせください。

なお、上尾市議会ではインターネットを利用した議会中継(ライブおよび録画)を行っております。

委員会名	月・日	案 件
総務常任委員会	3/3~4	・3月定例会提出議案4件を審査
文教経済常任委員会	3/7~8	・3月定例会提出議案5件、請願4件を審査
建設水道消防常任委員会	3/3	・3月定例会提出議案6件を審査
福祉常任委員会	3/7~8	・3月定例会提出議案12件を審査
議会運営委員会	1/19 随時	・議会改革について協議 ・議会運営等について協議(協議回数/7回)
議会報編集委員会	1/13 2/24 3/23 4/15	・「あげお議会だよりNo.153」の内容について協議 ・「あげお議会だよりNo.154」の内容について協議 ・「あげお議会だよりNo.154」の内容について協議 ・「あげお議会だよりNo.154」の内容について協議

意見書3件を原案可決

3月定例会最終日の3月23日、議員提出議案として意見書3件を提出し、すべて可決しました。可決した意見書の件名と提出先は次のとおりです。

◆「子ども・子育て新システム」に関する意見書

提出先⇒内閣総理大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣、衆議院議長、参議院議長

◆環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)参加に反対する意見書

提出先⇒内閣総理大臣、外務大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、衆議院議長、参議院議長

◆容器包装リサイクル法を見直し、発生抑制と再使用を促進するための仕組みの検討を求める意見書

提出先⇒内閣総理大臣、環境大臣、経済産業大臣、衆議院議長、参議院議長

上尾市議会 HP アドレス

<http://www.city.ageo.lg.jp/site/shigikai/>

議会報編集委員会

- 委員長 箕輪 登
- 副委員長 長沢 純
- 委員 渡辺 綱一
- 委員 町田 皇介
- 委員 橋北 富雄
- 委員 池野 耕司
- 委員 井上 茂
- 委員 遠藤 朝子